

上海市日语口译岗位资格证书

考试大纲

(2003 年版)

(附考试样题及答案)

上海市外语口译岗位资格证书考试委员会 编
上海市高校浦东继续教育中心



上海外语教育出版社

上海市日语口译岗位资格证书考试大纲
(2003 年版)
(附考试样题及答案)

上海市外语口译岗位资格证书考试委员会
上海市高校浦东继续教育中心 编

上海外语教育出版社

图书在版编目(CIP)数据

上海市日语口译岗位资格证书考试大纲: 2003 年版/
上海市外语口译岗位资格证书考试委员会, 上海市高
校浦东继续教育中心编. —上海: 上海外语教育出版
社, 2003

ISBN 7-81080-987-3

I. 上… II. ①上… ②上… III. 日语—口译—资格
考试—考试大纲 IV. H365.9-41

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2003)第 073745 号

出版发行: 上海外语教育出版社

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机), 35051812 (发行部)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 应 允

印 刷: 上海市印刷三厂

经 销: 新华书店上海发行所

开 本: 787×1092 1/32 印张 1.375 字数 29 千字

版 次: 2003 年 11 月第 1 版 2003 年 11 月第 1 次印刷

印 数: 5 000 册

书 号: ISBN 7-81080-987-3 / G · 518

定 价: 3.00 元

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换

前 言

《上海市日语口译岗位资格证书》考试是由中共上海市委组织部、上海市人事局、上海市教育委员会、上海市成人教育委员会共同设立的上海市紧缺人才培训工程的重点项目之一,由上海市高校浦东继续教育中心(PCEC)负责实施。20世纪90年代中期,PCEC聘请部分高校日语教师组成了专家组,参照有关文件,制定了上海市日语口译岗位资格证书考试大纲(初稿),并以此为依据编写了相应的教材。日语口译岗位资格证书考试于1997年开考,至今已举办了11期,考生人数达数千人之多。

近年来,我国的经济建设突飞猛进,令人瞩目,投资者纷至沓来,希望在我们这片热土上建业,求发展。其中日资企业数也增长迅猛。特别是我国已经加入WTO,上海又获得申博成功,这样对日语口译人才的需求,无论在数量上,还是质量上都提出了更新更高的要求。几年来,参加日语口译岗位资格证书考试的人数每年都有较大幅度增长,应试者的层次也有较大提高。为了便于考生提高理解分析能力,掌握考试基本要点及方法,推动项目更好地向深度和广度发展,PCEC委请日语专家组成员对考纲初稿进行了全面的修订,并正式出版发行。新考纲突出了听、说、读、写、译诸方面的综合能力要求,实用性、时代性强,体现了《上海市日语口译

岗位资格证书》考试的特色。

《上海市日语口译岗位资格证书考试大纲》(2003 年版)由“上海市外语口译岗位资格证书”考试日语专家组张鸿成(组长)、陆静华、周道宏、陆国华、黄秋萍、钱力奋等专家参加编写。对于参加大纲修订工作的全体专家,以及对考纲修订工作给予帮助指导的教师和各界人士,我们表示衷心的感谢。

上海市外语口译岗位资格证书考试委员会
上海市高校浦东继续教育中心(PCEC)

2003 年 6 月

目 录

一、上海市日语口译岗位资格证书考试大纲(2003 年版)	1
二、上海市日语口译岗位资格证书第一阶段考试样题	8
三、上海市日语口译岗位资格证书第一阶段考试样题答题纸	21
四、上海市日语口译岗位资格证书第一阶段考试样题参考答案	28
五、上海市日语口译岗位资格证书第一阶段考试样题录音文字	31
六、上海市日语口译岗位资格证书第二阶段考试样题口语部分	34
七、上海市日语口译岗位资格证书第二阶段考试样题口译部分录音文字	36
八、上海市日语口译岗位资格证书第二阶段考试样题口译部分参考答案	38

一、上海市日语口译岗位资格证书考试大纲(2003年版)

《上海市日语口译岗位资格证书》是经上海市紧缺人才培训工程联席会议办公室审核和确认的紧缺人才岗位资格培训项目之一。根据《上海市人民政府办公厅转发关于上海市紧缺人才培训工程实施计划的通知》[沪府办发(1993年36号)]和《关于紧缺人才培训中心建设的若干意见》[沪成教(1993)21号]的精神,以及《关于紧缺人才培训中组织培训考核工作若干问题的通知》[沪府教卫(1994)217号]的要求,特制定《上海市日语口译岗位资格证书考试大纲》。

上海市日语口译岗位资格培训是为国家机关、企事业单位、三资企业、涉外部门等培训和造就一批能胜任各种翻译的人才。

凡获得《上海市日语口译岗位资格证书》者均具有良好的口语水平和基本口译技能,可从事一般的生活翻译、陪同翻译、涉外导游以及外事接待、外贸业务洽谈等工作。

根据上述目标和要求,本大纲规定了以下原则和考试内容。

一、考试目的

根据大纲要求,检查考生是否具备本大纲所规定的各项语言技能。凡通过上海市日语口译岗位资格证书考试(含笔试与口试)的考生,可获得由上海市教育委员会、上海市成人教育委员会、上海市委组织部、上海市人事局统一印制的《上

海市日语口译岗位资格证书》。

二、考试性质与范围

本考试是一种测试应试者单项和综合语言能力的参照性标准化考试。考试分为两个阶段,第一阶段为笔试,第二阶段为口试。凡通过第一阶段考试的考生有资格参加第二阶段的考试(第一阶段考试合格的有效期为两年)。第一阶段考试为听力、阅读、日译中和中译日四大部分;第二阶段考试为口语和口译两大部分。

三、考试时间与命题

上海市日语口译岗位资格证书考试每年于3月和9月举办两次,由上海市日语口译岗位资格证书考试委员会负责命题和实施。

四、考试形式

本考试以测试考生口译水平为主要目标,从听、说、读、写、译(笔译、口译)等五个方面对考生的语言运用能力进行全面测试。测试力求科学、客观。考试采取笔试与口试相结合、主观题与客观题相结合、单项技能测试与综合技能测试相结合的形式。

五、考试内容

本考试分为两个阶段。第一阶段为笔试,内容为:1. 听力(70分);2. 阅读(50分);3. 日译中(40分);4. 中译日(40分)。第二阶段为口试,内容为:1. 口语(40分);2. 口译(60分)。通过笔试者方可参加口试。

六、各部分要求

1. 听力

听力测试分为三部分：听写、听力理解和听力归纳。

1—A. 听写

(1) 测试要求

要求考生在全面理解所听内容的基础上,准确填写出试题中的空缺部分。

(2) 题型

听写文字内容长度为 100 个词左右,听两遍。语速为正常的播音速度。试题中有 10 至 15 处标号的空缺部分要求考生填写,填写部分的长度不超过 3 个词。

(3) 测试目的

测试考生的听力理解、瞬间记忆及笔录能力。

(4) 选材原则

题材广泛,体裁多样。听写内容的长度及难度适中。

1—B. 听力理解

(1) 测试要求

逐句理解,听懂说话者表达的主要内容。听力内容为政治、经济文化、教育、语言、文学、科普等方面的一般性文章。

(2) 题型

听力内容有单句陈述,也有讲话、对话(采访)、广播讲座等类型。

试题形式为选择题,要求考生从中选出一个最佳答案。

(3) 测试目的

测试考生通过听力理解迅速获取信息的能力。

(4) 选材原则

由会话和文章段落两部分组成。会话长度为 20 个词左右,结构上不超过两个分句;文章段落的长度为 150 个词左右,内容广泛,难度适中。

1—C. 听力归纳

(1) 测试要求

要求考生在听懂和理解会话的基础上,用日语概括地写出会话的主要内容。

(2) 题型

用正常速度两次朗读长度为 80 个词左右的对话,然后要求考生用日语对会话的主要内容进行归纳。

(3) 测试目的

测试考生的听力理解、瞬间记忆及归纳能力。

(4) 选材原则

以会话体为主,内容多样化,难度适中。

2. 阅读

阅读测试由两篇读解文组成。

(1) 测试要求

要求考生具备熟练阅读一般日语文章、摘录、说明、书信、纪要、广告等的能力,基本了解日本的政治、经济、文化、教育、风俗习惯等状况。

(2) 题型

阅读材料均选自日语原文,题型为客观题和主观题。客观题要求考生从四个选择分支中选出一个最佳答案;主观题要求考生以正确、简练的语言在

规定的字数内回答所提问题。

(3) 测试目的

测试考生的日语词汇量和词义推理释义能力、阅读理解、文章概括、逻辑推理能力及日本社会、文化等方面的知识。

(4) 选材原则

以阅读文章或摘录等为主。内容、题材多样化,具有普遍性和社会性,难度适中。总长度为 1 000 个词左右。

3. 日译中

(1) 测试要求

要求考生运用日译中的理论和技巧,翻译日语书刊上有关政治、经济、历史、文化、教育等方面的文章。译文要求忠实原意,行文流畅。

(2) 题型

翻译单句、短文或文章中划线部分。总长度为 300 个词左右。

(3) 测试目的

测试考生的日译中能力及翻译技巧的掌握程度。

(4) 选材原则

试题选自日语报刊、书籍、杂志等。内容具有普遍性、实用性和时代性,难度适中。

4. 中译日

(1) 测试要求

要求考生运用中译日的理论和技巧,翻译有关我国国情、政治、经济、文化、教育以及风土人情等方面的文章或段落。译文要求忠实原文,正确通顺。

(2) 题型

翻译单句及短文。总长度为 200 个词左右。

(3) 测试目的

测试考生的中译日能力及翻译技巧的掌握程度。

(4) 选材原则

试题选自中文报刊、书籍、杂志等。内容具有普遍性、实用性和时代性,难度适中。

5. 口语

(1) 测试要求

要求考生掌握运用日语正确表达的技能,包括语音语调、措辞、语法、层次等各个方面。

(2) 题型

按题目预先准备 10 分钟,然后作简要发言(发言时不得看准备稿)。

发言时间为 3 至 5 分钟。

(3) 测试目的

测试考生的日语连贯表达能力和说话的流利程度。

(4) 选材原则

题目具有普遍性,为考生所熟知或是带有争议性的辩论题目。

6. 口译

(1) 测试要求

要求考生具备日译中、中译日的口译基本技能,包括语气表达、语音语调、用词及句法的基本正确性。

(2) 题型

一般为单句翻译,翻译量为 10 句。

(3) 测试目的

测试考生准确地以正常语速较流利地进行日译中、中译日的口译能力。

(4) 选材原则

试题具有普遍性、现实性及时代性,摘自致辞、讲话、讲座等一般性文章,难度适中。

二、上海市日语口译岗位资格证书第一阶段考试 样题

* 版权所有 *

试卷号:

* 不得翻印 *

上海市日语口译岗位资格证书

第一阶段考试

注意事项

上海市日语口译岗位资格证书第一阶段考试共分四个部分,它们依次是:

第一部分 听力

第二部分 阅读

第三部分 日译中

第四部分 中译日

总考试时间为 150 分钟。答案必须用蓝、黑圆珠笔或钢笔书写,铅笔无效。所有答案一律写在答题纸上,写在试卷上无效,但考生可根据需要在试卷上做任何记号。

下面开始考试。

上海市日语口译岗位资格证书第一阶段考试 (問題用紙)

セクション1 聴 解

- 一、テープを聞いて次の文を完成させなさい。外来語を除いて、平仮名と漢字とどちらを使ってもいい。テープは二回繰り返す。(20点)

これまでゴミは① _____ などの地方自治体が収集し、焼却するか埋め立てするかで処理をしてきた。廃棄物の量的な増加によって、処分場の処分能力が② _____ 一方、③ _____ 汚染などの④ _____ から、処分場や焼却工場の新たな建設が⑤ _____ ケースが増えている。(略)

もう一つの⑥ _____ は、この循環型社会を誰が担うのかという問題が⑦ _____ ことである。これまで一般廃棄物の処理は地方自治体の責任だったが、ゴミの量が増え⑧ _____ にも処理が困難なものが増えてくると、処理施設が⑨ _____ になったり非効率になってきた。特に、⑩ _____、再利用となると、とても地方自治体だけではできない。

- 二、テープを聞いて質問に答えなさい。(20点)

1. テープを聞いて質問に答え、いいと思うものに○をつけなさい。テープは一回流す。(4点)

質問:「この人」に対して女の人はどうなふうと思

っていますか。

- A. よくないと思っている。
 - B. 大変いいと思っている。
 - C. よくも悪くもないと思っている。
 - D. 悪くないと思っている。
2. テープを聞いて、テープの内容と合っているものに○、違っているものに×をつけなさい。テープは二回繰り返す。(16点)
- A. この人は今の世の中は人情味が少ないと思っている。
 - B. この人は母の愛情のような関心を受けて意外と思ったのは世の中にそういうものが存在しないと思ったからだ。
 - C. この人は人の好意をまともから受取るべきだと思っている。
 - D. この人はこれからも他人や世界に立ち向かう勇気がない。

三、テープを聞いて、会話の内容を叙述文でまとめなさい。会話は二回流す。(30点)

セクション2 読 解

問題一：次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。
(25点)

会話は社交の原則を守らねばならぬ。誰でも経験しているように、こちらが何を言っても、必ず「そうです。全く

その通りです。」と答える相手と会話してもつまらないものであるし、(①)、こちらが何を言っても、必ず「違う。僕は反対だ。」と答える相手と会話してもつまらないものである。結局、会話には遊びの要素が含まれていて、互いに相手の主張の一部分を軽く否定するが、実は、軽い否定という迂路を通して、相互の一致や同意を確認し合うところに、会話の面白さがあるのである。一致や同意を確認し合うことが大切で、軽い否定の役割は、(②)に似ている。自分の意見を固執して大演説をするのは、社交の原則に反している。話し言葉は、一方、沢山の味方によって支えられていると同時に、(③)、社交の原則によって縛られている。この原則を無視して、言葉だけが先へ進んでしまうことは許されない。

④ 話が横道にそれるが、私たちが読み慣れている、諸雑誌にのる座談会記事というものは、社交の原則の下で或る問題の解明を行おうという日本独特の形式である。それは、⑤ 社交の原則と問題の解明という二つの調和し難い要素の危うい組み合わせの上に立っている。⑦ 記事としては文字化されているけれども、元来は話し言葉なのであるから、読者にとって親しみ易いというプラスがある反面、社交の原則の作用によって、肝心の論点が常に曖昧になるというマイナスが付きまとう。①

ドストイェーフスキーの小説などには、相手に向かって大演説を試みる人物が出てくるが、(⑥)、会話が社交の原則にしばられるということは、程度の差こそあれ、世界中、何処へ行っても通用することらしい。むしろ、問題